



くらき永田保育園便り

7月の予定		
1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	燻製作り (いきいき組)
9	金	お泊り会 (いきいき組)
10	土	お泊り会 (いきいき組) 布団乾燥
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	久保先生のわらべうた
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	総合防災訓練
20	火	
21	水	
22	木	海の日
23	金	スポーツの日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

園庭にプールが設置され、ヤマモモの実の収穫を終える頃になると梅雨明けが待ち遠しい季節になってきます。先月22日にプール開きを行い、夏の水遊びに準備万全ではありますが、もう暫くは梅雨らしいジメジメした天気が続きます。

さて、今月は年長いきいき組さんのお泊り会が行われます。今年のテーマは「忍者」です。園庭に巻物が届いたり、大きな穴が突然現れたり、見えない忍者からの指令を楽しみながら当日を迎えたいと考えています。保育園全体の子どもたちにも影響を与えるイベントですので、保護者の皆さんも一緒に「ウソのようなホント」の世界を是非お楽しみください。

保育園からのお願い・お知らせ

先月のお便りでもお伝えしましたが、7月8月は職員の研修や夏季休暇なども入ってきます。保育時間予定表に記入できなかった職場のお休みや、家族の旅行の日程などわかりましたら担任までお知らせください。

また、コロナ感染拡大防止の観点から職員のワクチン接種を計画しています。限られた日程での接種となりますが、ワクチンの副反応に配慮した勤務体制を組むことに苦慮しております。そこで、8月3・4・6・31・9月1・3日の6日間の午後に自宅保育に協力いただくと大変助かります。

本物の体験

保育園の三つの理念の一つに「本物の体験をして表現する」がありますが、それは、子どもにだけ向けられた言葉ではなく、職員たちも大切にしているスタンスです。今、チャレンジしているオトナのホンモノ体験は「藍染」です。大人ですから「アイ」という野草からつくことは知っていても、どんな葉っぱなのか？どのくらい育てたら染め物ができるのかなどはネットにもあまり情報は出ていません。過去の保育園でのノウハウを総動員しながら、藍を種から育て、染め物ができるまでの試行錯誤を続けています。プランターいっぱいアイは育ちました。さてさて、染め物ができるのか？職員も子ども以上にドキドキを感じながら保育をしています。

どんなお願い事をしましたか？

玄関前には七夕の短冊が飾られました。何気ないお願い事でもそこには親の願いや子どもたちの真剣な夢が書かれています。「コロッケをたくさん食べたい」「かぶとむしと友達になりたい」「手裏剣をじょうずにつくれるようになりたい」等々、ひとりひとりの子どもの表情を思い浮かべながら読んでみると“その子らしさ”が出ていて笑ってしまいました。

木育係より

みんなで一緒に育てている、草花はグングンと成長しています。子どもたちは、日々草花の変化に気づき「あっおおきくなってる」「花がさいたよ」「お母さんにお土産に持って帰る」と言い、笑顔いっぱいに話す姿が見られます。今の生き物注目ポイントは、2つ！池と甲虫ビオトープです。1つ目の池では、メダカの産卵、ふ化の時期で赤ちゃんメダカを見ることができます。2つ目の甲虫ビオトープでは、カブトムシのサナギや成虫になったカブトムシが見られます。登降園の際に覗いてみて下さい。木育係では、園庭やテラスの草花の様子や草花紹介、草花遊びなどをブログにアップしています。ブログをアップした時には、玄関前ボードに【ブログアップしました】と掲示しますので、是非ご覧になってください。また、今月は木育係からのプチ研修『身近にいる虫たち』『草花につく虫たち』を行い子どもたちとの木育活動に活せるよう職員皆で学んでいきます。今後も、子どもも大人も自然大好きになるよう、様々な仕掛けをしていきます。お楽しみに！

各クラスの様子をお伝えします！

にこにこ

寝返りや四つ這い、つかまり立ち、一人歩きなど個々の発達に合わせてできるようになってきたにこにこ組の子どもたち。

今までは保育士が棚から取り手渡していた玩具も自分で取りに行ったり、腕を伸ばして触ったりするなど探索行動を楽しむ姿が増えてきました。探索が始まったことで、ベビーベッドや壁に設置してある壁面玩具に気付いた子どももいます。探索行動はお部屋の中だけにとどまらず、ウッドデッキでも見られます！

最初は初めてのウッドデッキに固まってしまう子どももいましたが、少しずつ慣れてくると自らプランターに近づいて草花をちぎったり、ウッドデッキ内を動き回ることを楽しんでいます。

子どもたちの探索行動は日々発展中です！

よちよち

「お外に行こうね」と声を掛けるととっても嬉しそうにしているよちよち組の子どもたちです。少しずつ自分のマークを覚えケースの中から靴下や帽子を取った後は走ってテラスへ向かっています。遊具では雲梯が人気です！手と足を交互に動かし登っています。

2段、3段、と登れるようになり高さを感じると「こわい…」と言う子どももいますがその後も登ってチャレンジする姿が見られます。また登ったけど降り方がわからない！と泣いて訴える子どももいますが、保育士が「ここに足をどうぞ」や「次は、手はここかな」など声を掛けるとゆっくり足と手を動かし降りています。一人一人に合った遊び方や声掛けを大切にしながらテラスの遊具で楽しく過ごしています！

すくすく

虫探しが大好きなすくすく組の子どもたち。外に行く準備をしているときから「虫さん探す！」「ダンゴムシいるかな？」と虫探しを楽しみにしています。戸外に出ると、早く乳児の森に行って虫を探したくてそわそわと落ち着かない様子…。「行ってもいいよ」と保育士が声を掛けると、虫探し開始！誰かが虫を捕まえると、「見せてー！」と人だかりができて、「大きいね」「かわいいね」「ちよっと怖い…」と、感じ方は様々。虫かごに入った虫をみんなと一緒に観察をしています。少し前までは虫を触るのが苦手だった子ども、お友だちが触っている様子を見て一緒に触ろうとする姿も見られてきました。ダンゴムシ、カタツムリ、ミミズ…。毎日色々な虫との出会いを楽しんでいるすくすく組です。

給食室から

梅雨に入り、すっきりしないお天気が続いていますね。体の不調を感じることも多い季節です。

先月、子どもたちが梅もぎへ行き、収穫してきた梅で「梅ジュース」を作りました。

完成にはまだもう少しかかりますが、出来上がるまでの過程を、今か今かと待つ時間もとても楽しいですよ！

梅には、クエン酸が多く含まれています。クエン酸というと、酸っぱいイメージが浮かび、苦手な子どもも多いですが、疲労物質である乳酸の生成を抑える働きがあり、疲労回復に役立ちます！また、酸味が胃液の分泌を促すので、食欲増進につながり、梅雨の湿気や暑さでバテてしまいがちな体に、様々な効果が期待できます。

また、水分補給をする際にも、ただ冷たい飲み物を飲むだけではなく、梅やレモン、果実酢などで酸味（クエン酸）を加えたり、塩分と一緒に摂ることで、熱中症や夏バテに効果的なので、上手に取り入れて、元気に過ごしたいですね！

くらき永田保育園特製の梅ジュースの完成を楽しみに待ちたいと思います！



異年齢



異年齢クラスでは午前中の設定遊びで忍者をテーマに遊んでいます。6月の初めに忍者から巻物が届き、子どもたちの中でも「本物の忍者がきた！」と驚いたり嬉しい表情をしていたり、怖がって泣いたり、子どもの反応も様々です。しかし、他の子どもたちが「大丈夫だよ。悪い忍者じゃないんだよ」と教えてあげる姿も見られました。そこから子どもたちの中でも『忍者』が盛り上がり、より身近な存在になっていきました。

いきいき組は忍者図鑑で忍者のことを調べていき、忍者の食べ物や忍術のことを知っていきました。「忍者ってアメを舂めてたんだね」「隠れみの術って僕たちでもできるよ！」と忍者を想像しながら楽しんでいました。それをうみグループやもりグループでの設定遊びで年下の友だちに伝えていきました。のびのび組やわくわく組でも『忍者』が好きな子どもが多く、「忍者になりたい」と遊びに積極的に入っていました。いきいき組の子どもたちが遊んでいる様子を見て、真似をしながら楽しんでいました。実際の遊びでは『ジャンプ』や『忍び足』・『手裏剣』・『刀』など様々な忍者の修行を取り入れて、日々特訓しています。中でも手裏剣や刀は折り紙や新聞紙で作って男の子・女の子関係なく目を輝かせながら作っていました。初めは手裏剣が作れなかった子どもでも、何度も作っていくうちに「自分でつくれるようになったよ」と嬉しそうに何枚も折って大事そうに持っていました。

そんな忍者遊びも7月のいきいき組のお泊まり会でピークを迎えます。子どもたちが忍者になるために園庭で修行をしたり、調べたりと楽しんできたストーリーはさてどのようなものか・・・皆さん楽しみにしててください。

